

令和4年度 第33回 豊の国ねんりんピック 美術展 入選作品

審査日：令和4年5月16日

[日本画の部]

応募作品数 29点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	夏日	石川ちえみ	日出町	水墨画は、テーマがハッキリしていて、よく描きこまれた作品が多い。最優秀賞の「夏日」は、夏の盛りのひまわりが独特のフォルムで生き生きと描かれている。「国東峰入り修行」は、水墨画の描き方にとらわれず、躍動感が感じられる。 (審査員：大分県美術協会 高木悦子、藤野啓子)
	国東峰入り修行	藤澤 博	大分市	
優秀賞	渓谷	粟井 敏明	大分市	
	初夏の陽ざし	中山 スエ子	大分市	
審査員特別賞	瀑布	矢川 満利	大分市	
	県美術館通り	鈴木 信孝	大分市	
	白牡丹	小野 佐千子	大分市	
	静寂	松田 鎮明	大分市	

[洋画の部]

応募作品数 51点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	オアシス	堀 和信	日出町	作者の努力や工夫の跡を見つけながら丁寧に審査した。出品作品は、表現技法や色彩構成などで独自の味わいが見られ、個性の豊かさを感じた。今後も制作を続けて、ものの見方や感じ方を広げ、魅力的な作品づくりをしていただきたい。 (審査員：大分県美術協会 山崎哲一郎、池部俊之)
	静寂	森 仁美	日出町	
優秀賞	コロナ禍で	津田 美矢子	佐伯市	
	チョコとエリちゃん	山田 牧男	佐伯市	
審査員特別賞	夢想	中根 靖子	宇佐市	
	春を待つ	江藤 千鶴美	大分市	
	時想	小倉 春生	臼杵市	
	凧	中村 荘一	大分市	

[彫刻の部]

応募作品数 5点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	飛び立つ鷹	鈴木 誠一	日田市	出品数は5点と少なかったがどの作品も丁寧に密度の高い仕事をしている。人物や鳥、木などテーマも多様だが木彫の素材を生かした細かい彫りや塗装、着色など工夫も見られる。どの作品からも誠実でひた向きな作品づくりの想いが感じられた。 (審査員：大分県美術協会 林淳一郎)
	第65代横綱 貴乃花	児玉 夏生	竹田市	
優秀賞	楽しい遠足	財津 晴喜	日田市	
審査員特別賞				

[工芸の部]

応募作品数 28点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	残る雪	荒金 則子	別府市	工芸は作品素材が多く、選ぶ事に悩んだ。各素材を丁寧に扱って作品作りに励んだ後が各作品に見られ熱心さが伝わった。最優秀の2作品は特に素材を丁寧に扱っていると感心しました。 (審査員：大分県美術協会 安達俊治、芳賀信幸)
	造花額(壁掛け(菊花))	吉田 壽一郎	日田市	
優秀賞	藍色の立て花器	牧 厚美	大分市	
	スターフラワー	越智 榮子	国東市	
審査員特別賞	なつかしい昭和	前平 青子	中津市	
	Round doily "The Tournament"	高田 マユミ	由布市	
	竹かご	栗野 勝好	日田市	
	練込山帰来文花器	渡邊 尚義	国東市	

[書の部]

応募作品数 13点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	李白詩	土屋 和男	大分市	60歳以上の出品資格がある“ねんりんピック”での書部門の作品が少なく残念でしたが、内容は大変気力のあるものでした。 かな・調和体・篆刻等の多数の作品出品も次年度は期待したいものです。 (審査員：大分県美術協会 中尾春照、後藤青雲)
	春日閑座 劉禹錫詩	梅本 輝子	中津市	
優秀賞	趙翼	宇都宮 美幸	別府市	
	寄陸睦州	佐藤 俊夫	中津市	
審査員特別賞	好食能動良眠為長寿	高畑 重代	中津市	
	牧童の句	清原 正憲	杵築市	

[写真の部]

応募作品数 39点

賞	題名	作者	市町村	総評
最優秀賞	ラブコール	岡崎 光夫	別府市	今年の写真の部は力強い作品が多く、さすがにベテランの方、と思われる。画面構成が素晴らしいと思います。 最優秀作品「ラブコール」ヒヒの眼光するどいボスの顔、威圧され絶妙なシャッターチャンスである。 (審査員：大分県美術協会 伊東南海男、安東道明)
	競演するカーブ	空閑 正義	別府市	
優秀賞	昇陽	吉武 伸一郎	国東市	
	里の舞	緒方 勝利	別府市	
審査員特別賞	散歩の出会い(カワセミ)	仲野 太郎	別府市	
	溪流の秋	安部 民子	宇佐市	
	快(こころよい)	吉田 巧	別府市	
	静寂	佐藤 清馬	大分市	

※敬称は、省略させていただきました。